



IMAGO

《 IMAGOキットをご購入いただく前に 》



IMAGO(イマーゴ)は“imagine”の語源となったラテン語。

この名前に、新しい自分を“想像”してほしいという願いをこめました。

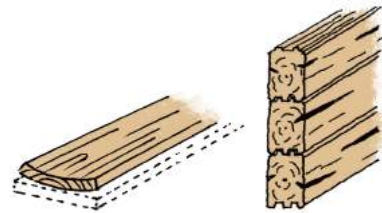
IMAGOの小さな空間が生みだすのは、大きな時間。自宅や職場では、手に入れることのできない新たな時間です。自分の時間、みんなの時間を、思い思いの場所で実現する。

どこにもなかった楽しみが、IMAGOから生まれます。

ここでは、セルフビルドを成功させるため、IMAGOコンプリートキットをご購入いただく前にご理解いただきたい内容をまとめました。事前によくお読みいただき、セルフビルドにチャレンジしてみてください。

1 自然材を多く使った商品です

ログ材やその他の材料も自然材(無垢材)ですので、乾燥することにより変形や割れ、ひびなどが起きます。また自然材の特性で材色のばらつきや濃淡、節や抜け節などもあります。このような自然材の特性をご理解ください。



乾燥することで木材は変形します。割れやひびなどが起きますが構造上は支障ありません。

2 「セトリング」という現象が起きます

自然材は乾燥することで収縮します。収縮することで、例えばログ壁の高さが年月を経て低くなります。これをセトリング現象といいます。IMAGOはセトリングに対応した設計・仕様となっています。

3 「小屋」としての商品です

小屋としての商品のため、継続的な居住を目的とする住宅とは性能や仕様等が異なります。(断熱性や水密性は住宅とは異なります) また電気や給排水設備はキットには含まれません。別途お客様にて対応をお願いします。

4 建築確認申請や配置について

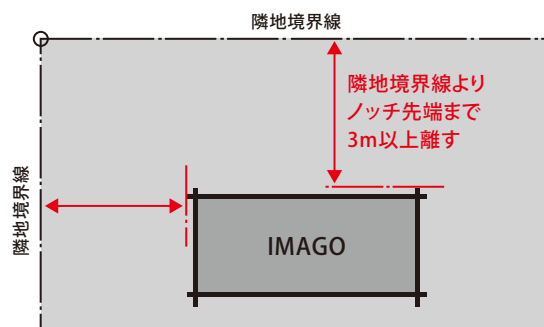
【建築確認申請】

建築場所によっては必要となります。IMAGOは建築基準法(丸太組構法)に適合した仕様であり、建築確認申請にも対応できます(詳細は地域毎の条件を必ずご確認ください)

【配置について】

ご自宅の庭等で建築を検討される場合は、以下の点に留意してください。

建築基準法23条地域に建築する場合、隣地境界線～ノッチ先端まで3m以上の離隔距離をとる必要があります。



5 基礎について

【基礎仕様について】

IMAGOではより強固なコンクリート一体の布基礎としてください。またIMAGO用に設計した、基礎図面を参考として用意しております。ぜひご活用ください。

【基礎工事について】

キット部材が届く前に完了させておくことが標準的な工程の考えです。基礎は重要かつ難易度の高い工事ですので、専門業者への工事依頼をおすすめいたします。

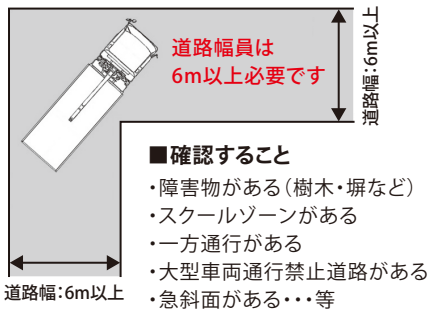
**BESSでも基礎工事をお
請けできます(別途工事
契約)お近くの展示場へ
ご相談ください。**

6 キット部材のお届け、荷受けについて

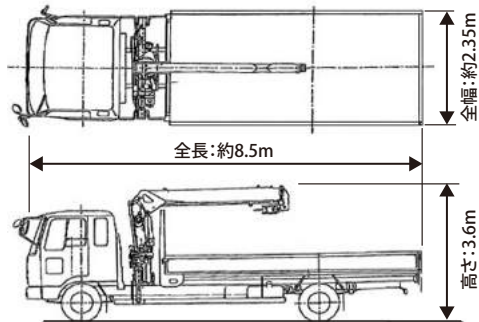
【キット部材のお届け可能な条件について】

- キット部材は4tユニックと、4tトラックの2台で搬入します。
(建築される地域によっては、搬入車両が異なりますのでお近くの展示場までお問い合わせください)
- トラックが直接、建築現場まで入れるか道路状況のご確認を必ずお願いします。

■道路幅を確認(幹線道路から現場まで)

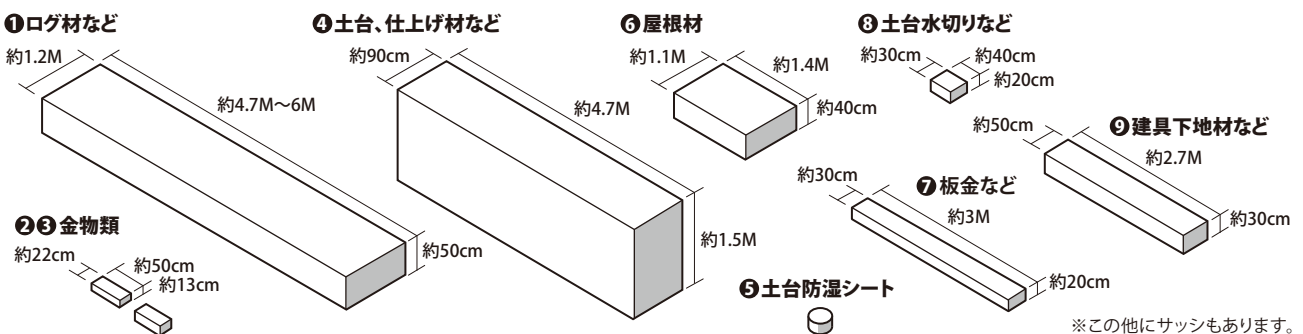


■4tユニック・4tトラックの標準サイズ



【キット部材の荷受けについて】

- 以下の梱包イメージでキット部材をお届けします(梱包数は変動することがあります)

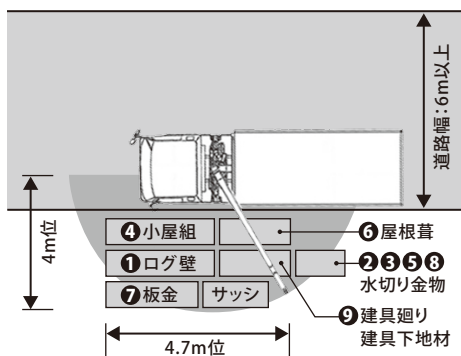


- トラックについているクレーン(ユニック)にて、車のすぐ横にキット部材を下ろします。

※注意: 部材お届けの当日に建築現場までキット部材が搬入できない場合、又は部材をトラックから下ろすことができない場合は、後日再搬入となり別途料金が発生します。キット部材のお届け可能な条件、及び部材を下ろす場所の確認は入念にお願いします。

■荷下ろし範囲

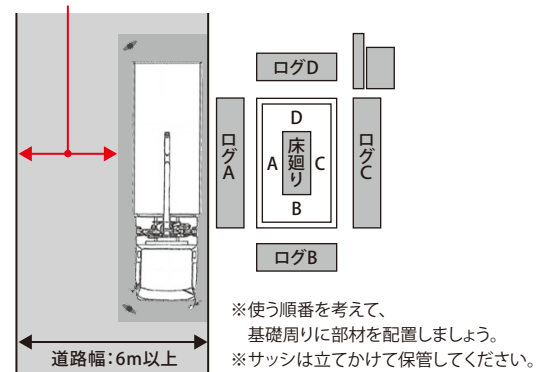
キット部材はトラックから4m以内まで降ろせます。



■道路使用の注意と部材配置の参考図(イメージ)

安全確保の為、ガードマンなど2名を車両の前後に配置。

車両がすれ違える幅を確保します



【キット部材の検品について】

- はじめに梱包の数と、サッシの破損がないか(ガラス割れなど)を確認します(検品表と照合します)
- キット受領書に納品確認チェックを頂き、お買い求めのBESS展示場までご返送して頂きます。
- 次に各部材の本数やサイズがあっているか確認します(検品表と照合します)
- 最後に、ログを組み上げながらログ材を検品します。